

間もなく桜の季節を迎えます。久米山を掃除した後に会社のみんなで花見をしたいね。昨年からの中谷社長の願い、叶うといいですね。

ごけい たより 互恵便り 第36号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
中谷石材株式会社

〒761- 0121
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087- 845- 5006



どうやら、今年の春は早そうですよ



『高松久米山 やすらぎの杜』
お世話係 大西達雄

「互恵便り」の草むしり日記を読みまして
参拝の方の為に、少しでもお役に立てればと
頑張っています。今年の春は、どうぞ久米山の
桜を見においでください。きれいですよ。

ということで、私もまだまだお山(久米山)の
参拝の方の為に、少しでもお役に立てればと
頑張っています。今年の春は、どうぞ久米山の
桜を見においでください。きれいですよ。

既存の墓石事業が斜陽という厳しい状況の
当社ですが、先日、会社の方針のひとつである
定年後の雇用継続と、社員の雇用を守るために
も、より一層力を合わせて草むしり事業に
邁進して、終生就業支援を果たしていくと発
表がありました。

最近、久米山墓地にお参りに来られるお客様
から、よくこんな言葉をかけられます。わが
社の「互恵便り」を楽しみにして読んでくれて
いるそうです。うれしいことですね。

書いてるな。わしも一緒に草むしりに参
加して、目標が持つてみたいなあ。」

「ご両親のためのお墓として」「子供たちに負担を掛けないよう私たちのを」と、樹木葬は、まだお元気な方からのお問い合わせも多いです。



1月26日(土)「高松久米山 やすらぎの杜」を全社で環境整備しました

気持ち良くてやすらぎの杜に
お参りに来て頂きたいと願つて

今年最初の一斉環境整備は、「高松久米山やすらぎの杜」でした。昨年の年末から樹木葬の販売を開始しましたが、お陰様でお問い合わせや見学も多く、早速ご契約いただいたお客様もいらっしゃいます。ありがとうございます。

当社ではここでご利用いただく皆様に、少しでも気持ち良くお参りに来ていただきたいと願い、墓地公園内の環境整備を進めていきます。なにしろ広い敷地で、緑が豊かとあって樹木の枯葉も多く、担当者はその片付けに追われている毎日です。

片付けても片づけても、降り積もってしまって枯葉との追いかけっこのような久米山で、この日はたくさんの仲間と一緒に気持ち良く掃除しました。ご紹介する写真は、やすらぎの杜の随所で黙々と掃除をしていた仲間たちの様子の、そのほんの一部です。

普段は、ここのお世話係として駐在している大西さんが、仏花の回収や通路の掃除などを努めて毎日清掃を行うことで清潔に保たれいるようになり、喜んでいただけるようになりました。



2月13日(火) 久米山 やすらぎの杜 墓石・現場クリーニング



丁寧に手洗いすることで、墓石は本当にきれいになります。お天気にも恵まれて気持ちよくクリーニングすることができました。

この日の久米山の現場は、中川さんと大ベテランの田岡さんが、お墓のクリーニングに汗を流していました。丁寧に磨いた墓石は、写真で見てもその違いが一目瞭然ですね。この日のクリーニングで、本来の石の美しさを取り戻しました。きっと、お墓を守っている依頼主様だけでなく、「先祖様も喜んで下さったことだと思います。心を込めて磨かせていただきました。



岸本さんは庵治工場に運ばれた石が「磨き」に進むまでの、全部の工程を担っている職人さんです。4つの切削の機械を1人で担当しています。



岸本 久史

皆さん初めまして。
中谷石材の岸本久史です。庵治工場で
切削の仕事をしています。よろしくお
願いします。

私は1972年(昭和47年)生まれで
今年で51歳になりました。京都市の出
身で、上京区の北野天満宮の近くで育
ちました。

京都市で、西陣織職人の 両親の下で育ちました

父も母も京都の人間で、2人とも西陣
の機織りの職人をしていました。なの
で、子どもの頃は家ずっと機織りの
音が聞こえていた記憶があります。し
かし昭和50年代になり、着物の需要
がかつては較べようもないほどに減
り、仕事が無くなつていつたそうです。
そこで機織りの仕事を廃業して、縁が
あって香川へとやつて来ま
した。それが私が小学校6年生のとき
でした。

中学校を卒業すると私は、プラスチッ
クのボタンを製造する工場に勤めまし
た。本社は大阪の会社で、中谷の大川
工場のわりと近くに工場がありまし
た。入社したのが1987年だったで
しょうか、いわゆるバブルの時代です
ね。まあ仕事は忙しく残業もよくしま
したが、バブルが弾けるとぱつたりと
自分の仕事は少なくなりました。それ
で転職を考え、庵治工場の前身であ
るマル伊石材に入社したのが二十才の
ときでした。

しかしどんなに考えて工夫をして石
を切つても、断面に黒玉やキズがある
場合があります。石は6つの面を一
面ずつ切るわけですが、最後の面がダメ
なこともあります。さらには切削から
「磨き」の工程に行つて磨いてからキズ
が浮いてくる場合もあります。そうす
ると、やり直しです。



いつも寡黙な岸本さん。
小柄な方ですが、こんなに大きなバイクに乗って
出かけていくんですね。
楽しんでくださいね♪

当時の石屋さんは忙しかったです。忙
しいときに、切削で大事なことは早く
石を挽くことでした。そのためには早
く機械を動かすことなどが、仕事
の段取りや工程を考えて、工夫を重ね
ました。切削は工場で最初の工程です
から、できるだけ早く次の工程に石を
渡すことに、いつも頭を使いました。も
う一日があつという間に過ぎていきました。

休日の楽しみはバイクに乗ることで
すね。アメリカン・タイプのホンダの愛
車で出かけるのが、仕事の息抜きです。
自分の思い通りにバイクを操縦して走
り、人の思い通りにはならない自然を
眺めるのが楽しいです。仕事でもオフ
の日でも、自然と対話して充実した毎
日をこれからも送っていきたいと思つ
ています。

バブル崩壊後の転職で 「石」の仕事に出会う

工場で切削の仕事をすることになつ
たのですが、何も分からなくて、当時
の社長さんがとても丁寧に仕事を教え
てくれました。有り難かったです。おかげ
で途中で辞めることなく、この石の
仕事の世界で一人前の職人になること
が出来ました。

石は、自然のものなんですから。人間
の思うとおりになんか行きません。そ
もそも自然の中(人間にとつて)良い
石があつてこそですが、自然是人間の
都合に合わせて石を採らせてはくれま
せん。自然がくれた「今あるもの」で何
とかしないと。そんなふうに考えて仕
事をしています。

石は自然のもの。人間の思
うとおりにはいきません。



はかもり
当社は「墓守」だけではありません。

**「家」と「庭」の守り人としても
お客様のお役に立っています！**



当社草むしり事業部の仕事のひとつには、瓦修理をはじめとした屋根に関するご相談と施工があります。今ではすっかりお客様にも知られていて、たくさんのご利用をいただいているです。

2年前に瓦の修理をさせて頂いたお客様から、今回は「樋の掃除」をお引き受けいたしました。

写真でお判りいただけますように、この2年間にこんなにたくさんの土が風で運ばれていきました。まるで雨樋の部分がプランターのよう。植栽したかのように立派な草が生えてしまっていましたね。これでは樋が役目を果たせていません。きっとお困りだったことでしょう。私たちにお任せいただいたので、こうしてスッキリと片付けて解決です！

**働く仲間の色々な経験と
技術を活かしながら**

担当した藤澤チームのリーダー・藤澤秀樹さんは、元々が瓦職人で瓦の専門家です。そんな藤澤さんだからこそ、ついつい屋根に目が行ってしまうのでしょうか。草むしりの仕事でお伺いしたお客様宅で、汚れて詰まっていた雨樋が気になり、「きれいにお掃除しておきましたよ」とお声かけを。お客様から大変喜んでいただく機会が増えると共に、「屋根の相談」もどんどん増えていきました。

最近では屋根の修理にとどまらず、雨漏りで傷んでしまったお家の中のリフォームの相談もいただいています。そんな時は専門の業者さんのお力もお借りしながら、お客様の不安解消にお応えしています。お気軽に相談下さい。

今回は、「樋の掃除」



「長期留守宅」の清掃管理もお引き受けしています

信頼関係があったからこそ、ご依頼いただけたお仕事だと思います。ご家族が施設に入居されてしまうお家の管理について、ご相談を頂いたことがきっかけでした。長期の管理が必要なお家の場合、定期的に家屋内外の清掃を続けながら管理させていただいている。お家の中のお掃除だけではなく、お客様の大切なお庭もきれいに維持しています。



留守宅の清掃について、気をつけている点を少しご紹介させていただきます。
お客様の立ち会いが叶わない場合は、家具や備品などの状態は元通りの状態にしておくことを心がけています。勝手に別の所へ動かしたり、片付けたりはしません。
また少しでも状態に変化があれば、写真を撮って報告することを徹底しています。

私たちのお掃除専門の業者のような特殊な道具や洗剤は使用していません。家具や床などは特殊な素材や加工の物もありますので、細かな情報が得られない場合の清掃は、お家を傷めないことを一番に丁寧に作業させて頂いております。



昨年秋、西植田町の道路沿いにとても目立つ拠点を設置した藤澤チームのデコレーションコンテナ。あ！と、見つけた方はいらっしゃいますか？



「草むしり日記」No.59

朝、私たちの一日はその日に必要な道具の積み込みから始まります。現場に向かい、お客様宅では黙々と仕事をこなし、夕方、作業終了後は倉庫に戻って翌日の作業のために道具の手入れをしてから片付けます。現場は、ほとんど毎日違い、そこではお客様が私たちを待ってくれています。この、必要とされている仕事に、仲間と一緒に気持ちを込めて取り組んでいます。



「人生は一度きり。苦もあれば楽もあり！ですよネ」
アルバイト 梶原義弘さん(62才)



志度鴨庄出身。高松商業からメーカーでのセールスを定年まで勤めあげた後、中谷石材で草むしりの仕事に飛び込みました。アルバイトとして働くようになって丸3年と少し過ぎました。

中谷石材は、通勤の利便性もよく、高等技術学校で身に着けた技術が活かせると思つて応募しました。

夏の暑さだけはいかん
けど、3年過ぎました

お酒は飲まないんですよ。コーヒーが好きでブラックをがぶ飲みします。ボウリングが得意で年会費を払って会員になっているんですがしばらく行ってないなー。

働いてみると、夏の暑さだけがいかんな。一昨年の暑い最中は、熱中症になりかかつて大変でした。仕事は、斜面での作業や脚立の上での作業には最新の注意を払つて取り組んでいます。

そんな中でも先輩からのアドバイスを受けたり、休憩中に飲み物や、差し入れで戴いたアイスクリームを皆で食べたりなど、癒されることもあります。

私の仕事は、週4日(月・火・水・土)にしてもらっています。住んでいる家の前が海なので、それ以外の空き日は毎

草むしりに入つて最初はチラシ配りもしました。リーフからこれは切つたらいかんと言われたのを切つてしまつたり、抜くなよ！と言われていたのを抜いてしまったり、踏むなよといわれた草花を踏んでしまつたり：失敗もします。します、しますよ。そりや失敗もします。そんな時？そんな時は謝るんです。謝ります。

週に4日仕事をして空き日は毎日釣りへ！



数年前の剪定中の写真です。今はこの頃よりもずっと腕を上げました！

仲間の中には70才を越しても頑張つとる人もおるけど、自分は70才ではリタイヤかな。でも、あと4～5年はみんなと一緒に頑張つて、その後は釣りで鯛やハマチの大物を釣つて稼いで暮らしていくんだ。うえの。笑 そう思つてゐるんです。

まだあと4～5年は皆と一緒に頑張りたいそう思つてますよ

人生は一度きり。苦もあれば楽もあり！ですよね。今は、まだもう少しこの仕事に自分なりの目標や意義を見出していく。この仕事をするようになつてからは、体を動かしているので薬が減りました。目下の目標はお客様に喜んでいただけるような仕事、特に綺麗な剪定を身に付けたいと思つてます。



梶原義弘

佐々木班



私たちと一緒に働きませんか？

班を率いて営業をやってみたい方、週に何度か、空いた時間を利用して働いてみたいという方もどうぞ！職場体験からでも始めてみませんか？

仲間を募集しています！



お庭の困り事のご相談は…

草むしり.com 高松

フリーダイヤル

0120-148-144

今月の社長のコラム

渦中に福あり

この互恵だよりも折に触れて書いて参りましたが、墓石業界はかなり以前から長期下落傾向にあります。

高度成長期からバブル期を経て、この2000年代までの間に多くの日本人はお墓を整備したり、新たに建立したりすることが出来ました。それ以降は「墓じまい」という言葉が広く使われるようになり、今ではお墓を片付けることがまったく珍しくない世の中となっていました。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人口が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。



今年最初の全社一斉環境整備は、久米山でした。作業の様子は2ページでもご紹介しています。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

事業では、自らの努力で変えられるものと、そうでないものを見極めることも非常に重要です。変えられないものについては「環境」として捉える必要があります。夏は暑いとか、国の人団が減つたとかいうことは、自分や自社の努力でどうにか出来ることではありません。こういうことを「環境」と呼びます。

社長 中谷明生

そして会社を続けていくためには、その環境に合わせていく努力をしていかなければなりません。私たち中谷石材も、かつてとはすっかり様変わりした石材業界の環境に適合するための変革を推し進めている真っ最中です。

少し大き目に言いますと、今年は胸突き八丁の正念場を迎えていると思っています。経営の勝負所です。それくらいの覚悟です。

変えられるものと、そうでないものを見極めながら変革を！

かと言つて悲壮感があるかといえば、全然違います。少し面白いです。また、社員と力を合わせてこの難所を乗り切れるという確信もあります。乗り越えたときに社員の一人一人がどのように変わつていて、何を掴んでいるかということが楽しみでなりません。

誤解を恐れずに言いますと、この坂を

登り切るのが予想外に難しく立ち往生

したとしても、それもまた一つの機会と

して社員が大きく成長していくなら

本望です。今の社会に絶対に必要な仕事だと確信して始めた草むしり事業と

ともに、当社の社員一人一人も、きっと

世の中に有用な人財として長く活躍し

てくれるでしょう。



次に息子のクラスを見にいきました。息子のクラスでは2分の1成人式をするときには、子供たちは遊園地ができると聞いていました。牟礼町のいいところ、好きなところをみんなで話し合ったり、10年後こんな牟礼町になつてたらいいな…と思うことを発表し合つたりしていました。

子供たちは遊園地ができると聞いていました。牟礼町のいいところ、好きなところをみんなで話し合つたり、10年後こんな牟礼町になつてたらいいな…と思うことを発表し合つたりしていました。

先生は子供たちに、「大きくなったら君たちが牟礼町の未来を変えていく人になってくださいね！」とお話し

されていました。息子たちが大人になつた時どんな町になつているだろう…

参観日

先日、小学校で子供たちの参観がありました。まず、娘のクラスを見に行きました。娘のクラスでは、子供たちが作った手作りの

ききました。娘のクラスでは、子供たちが作った手作りの学校にまつわることや、先生のことクラスのお友達のこと、さまざまなお話がありました。その内容に沿つて描かれた絵が個性豊かでとても可愛かったです。

社内報 情報管理室(印本社)
「ニュースレター」 38号より

本社 情報管理室
松浦理誉

間でした。

最後に子供たちから保護者に向けて歌と手紙をプレゼントしてくれました。

「10年間育ててくれてありがとうございました。今回の参観でも2人の成長をたくさん見ることができとても良い時

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
NS 中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



草むしり.com 高松
フリーダイヤル 0120-148-144



互恵便り 第36号

発行日：令和6年2月27日(火) 発行：中谷石材株式会社

6. 参観日に先生からの子供たちへ送られた「牟礼町の未来を変えていく人になってくださいね」というメッセージ。子供たちは希望ですね。